

評価基準

(別紙5)

区分	評価項目	評価の視点	配点
能力点 10点	工程計画	●適切な工程計画か ●十分なバッファと試験運用期間等を考慮したスケジュールか	5
	実施体制	●実施体制はどうか。適切な人員配置か ●本市と受注者の役割分担は明確か	5
技術点 75点	システム内容	■別紙6「評価の視点（システム内容）」により審査する	30
	機能充足	■別紙1及び2「機能要件等一覧」の回答により審査する	25
	導入システムへの移行支援	●データ搭載後のレイヤ確認、テスト等は十分に計画されているか ●作業手順や手法が明確か ●試験運用時の発注者によるデータ移行への技術的なコンサルティングは期待できるか	5
	サポート体制、保守体制、バージョンアップ対応	●サポートの体制及び方針が示されており、その内容が具体的に安心できるものか ●プログラムバージョンアップの提供等の方針が示されているか、OSやブラウザ等の環境変化に対応できる柔軟性があるか（業務期間にPC及びそのOSが変更される予定）	5
	情報セキュリティ	●情報セキュリティに対する習熟度と対策は十分か ●システムのみではなく、データセンターやネットワークのセキュリティ対策は十分か ●具体的かつ十分な対策が講じられているか	5
	将来性・拡張性	●都市計画だけでなく上下水道や資産税など、専門性の高い機能について追加ができるなど、拡張性があるか ●観光、教育など、他分野での活用しやすい環境があるか ●パスロケーションシステムを導入できる拡張性があるか	5
価格点 15点	価格	■見積書（様式5）により審査する	15
合計			100

評価の視点（システム内容）

（別紙 6）

項目	評価の視点
統合型	一般
	システム全体像と構成が具体的に示されているか
	わかりやすく、整った画面構成か
	使いやすさのための工夫が見られるか（例：ガイドが表示される、アイコンがわかりやすい、マニュアルへアクセスできる等）
	データ作成・移行
	レイヤーの新規作成及び編集の操作性や機能性は優れているか
	GISデータの取込みの操作性や機能性は優れているか
	GISデータではない既存の保有情報と関連付けた効率的な利用が見込めるか
	庁内へのデータ共有の操作性や機能性は優れているか。運用しやすいものか
	分析
公開型	GISデータから集計や分析を行う機能が備わっているか。機能は充実しているか
	資料作成等に活かしやすいものか
	情報の閲覧
	利用者のためのポータルサイトは、見やすく、利用者が目当ての情報を見つけやすいものとなっているか
	利用者のための地図画面は、シンプルでわかりやすく、整った画面構成か
	利用者の使いやすさのための工夫が見られるか 例：ガイドが表示される、アイコンがわかりやすい
	一般
	統合型と公開型が連携しており、一貫性のあるシステムか
	インターネットへ公開の前段階で、公開データを上司等によりチェックできる機能又は運用提案はあるか。それは運用しやすいものか
	公開情報の更新（公開するマップ及びレイヤーの追加・更新・削除等）を、なるべく職員操作のみで行えるシステムとなっているか
共通事項	事業者独自の背景図など、独自に提供できるコンテンツがあるか
	一般
	業務効率化が期待できる内容か
	システム管理機能は充実しているか（人事異動対応や操作ログ出力など）。効率よく登録情報変更等を行えるか
	その他、独自の有用な提案があったか（本業務の提案額の範囲内で行える内容に限る）